

南箱根ダイヤモンド別荘地における定住化と高齢化に関するアンケート
調査結果（単純集計）の報告 一定住世帯（自宅）－

<参考資料> 南箱根ダイヤモンド区 居住者人口：1,746人（うち高齢者人口：927人，53.1%）
（2014年7月31日現在 函南町住民基本台帳）

アンケート調査：2014年9月末から10月上旬にかけて，アンケート配布数：767通
回収数：218通（定住204（ほとんど未回答1を除く），別荘14） 回収率28.4%

定住世帯の自宅所有形態：持家 202，その他（マンション）2， 計 204

回答者の年齢

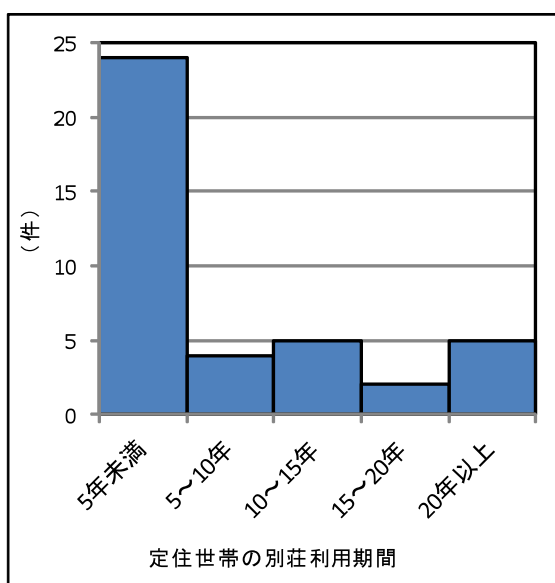
平均年齢：世帯主 71.6歳・妻 67.1歳

Q24.年齢：自宅		
	世帯主	妻
60歳未満	23	27
60～65歳	16	16
65～70歳	32	43
70～75歳	44	27
75～80歳	34	20
80～85歳	22	6
85歳以上	21	7
MAX	93	87
MN	38	37
MEAN	71.6	67.1

Q24.世帯：自宅		
	人数	(%)
夫婦2人	147	76.2
独居	41	21.2
世帯主+子・親など	5	2.6
未回答	11	
計(未回答を除く)	193	100.0

Q3-1. 別荘として利用した期間（回答40件）一時別荘として利用していた世帯は全体の19.6%

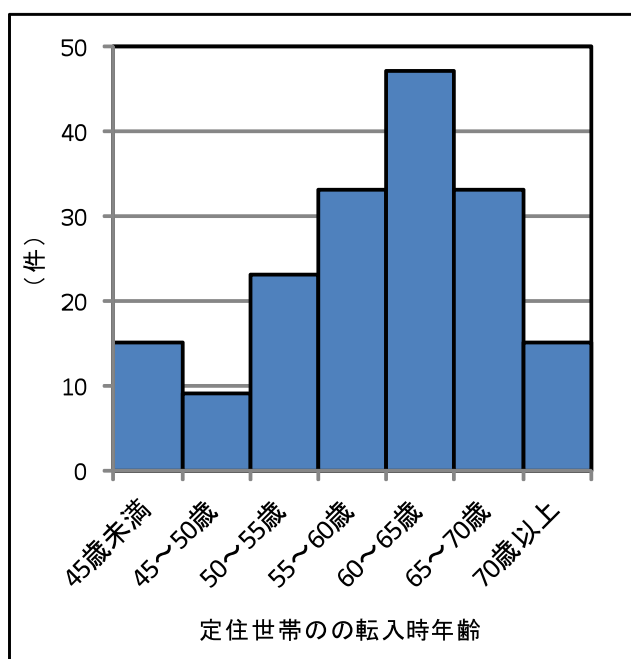
Q3-1.別荘利用→自宅 差	
5年未満	24
5～10年	4
10～15年	5
15～20年	2
20年以上	5
計	40



転入時の年齢 (回答 175 回答率 85.8%)

平均年齢=59.3 歳

転入時年齢	
45歳未満	15
45～50歳	9
50～55歳	23
55～60歳	33
60～65歳	47
65～70歳	33
70歳以上	15
計	175



Q4. 前住地 (回答 189 回答率 92.6%)

Q4.前住地:都道府県		構成比
都道府県名	回答数	(%)
東京都	56	29.6
神奈川県	51	27.0
静岡県	32	16.9
千葉県	13	6.9
埼玉県	5	2.6
大阪府	5	2.6
北海道	3	1.6
広島県	2	1.1
兵庫県	2	1.1
長野県	2	1.1
岩手県	2	1.1
茨城県	2	1.1
愛知県	2	1.1
その他国内	9	4.8
海外	3	1.6
計	189	100.0

注：その他国内は福島，山梨，富山，三重，奈良，岡山，島根，佐賀，熊本の各県

Q5. 前住地の住居形態 (回答 179 回答率 87.7%)

Q5.前住地:住居形態	回答数	構成比(%)
戸建持家	96	50.0
分譲マンション	32	16.7
賃貸マンション	25	13.0
社宅・借上げ住宅	20	10.4
戸建借家	13	6.8
その他官舎など	6	3.1
未回答	13	
n(未回答を除く)	192	100.0

注：複数回答者は回答特定不能につき未回答扱い

Q6. 世帯主の通勤先 (回答 69)

全体：

通勤世帯率=33.8% (東京への通勤率=8.8%)

自宅勤務を除く世帯：

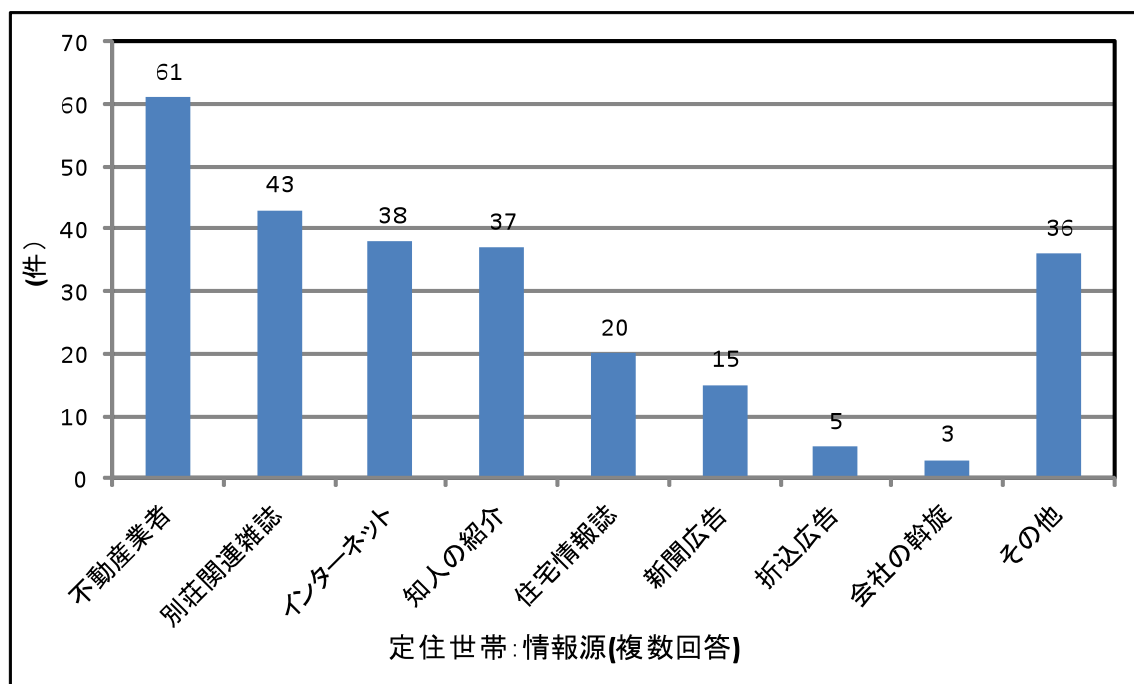
通勤世帯率=29.9%

Q6.世帯主の勤務先		構成比
選択肢	回答数	(%)
自宅勤務	8	11.6
函南町内	8	11.6
県内	27	39.1
熱海市	6	8.7
伊豆の国市	3	4.3
三島市	8	11.6
沼津市	4	5.8
裾野市	2	2.9
その他	3	4.3
未回答	1	1.4
県外	26	37.7
東京都	18	26.1
神奈川県	5	7.2
その他	2	2.9
未回答	1	1.4
計	69	100.0

注：県内その他は、静岡市，御殿場市，長泉町

未回答は市町村名または都道府県名不明が各 1

Q12. 購入時の情報源は何であったか（複数回答）



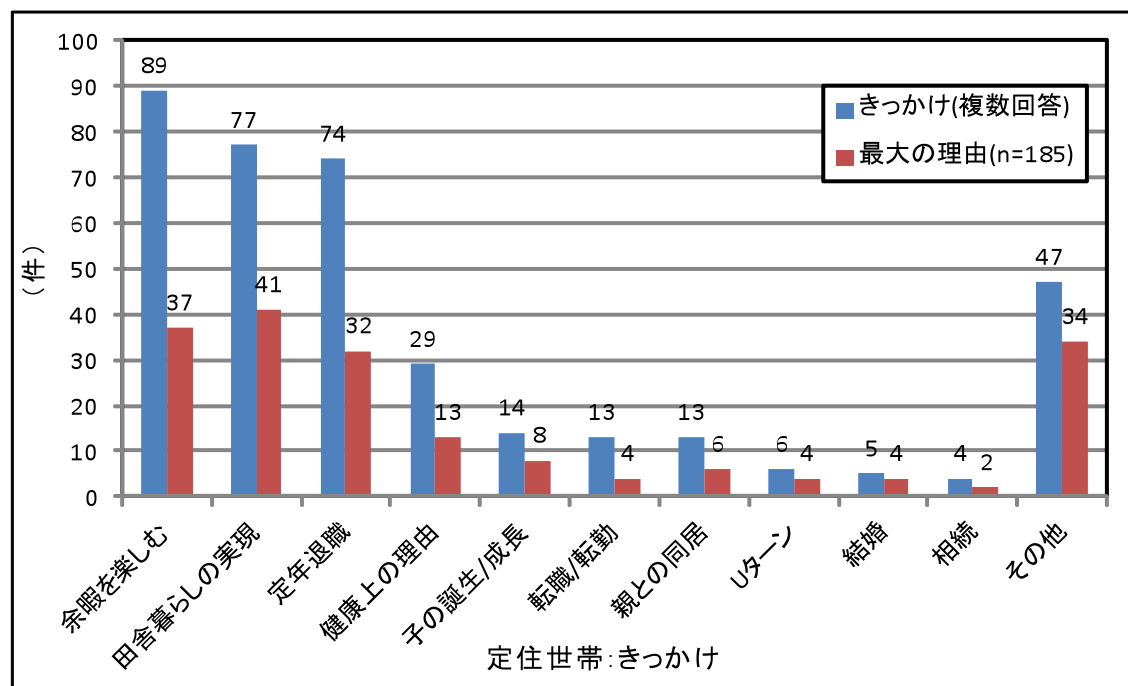
注：その他：偶然見つけた、自力で探した、社内誌、会報など

Q13. 購入時に比較検討した候補地の有無と内訳

Q14.比較検討した住宅:自宅		構成比
選択肢	回答数	(%)
なかった	87	43.7
あった	112	56.3
計	199	100.0
あった:都道府県		
静岡県	96	53.9
神奈川県	34	19.1
千葉県	12	6.7
長野県	11	6.2
栃木県	8	4.5
山梨県	4	2.2
東京都	4	2.2
埼玉県	2	1.1
その他	7	3.9
未記入	2	
計(未記入を除く)	178	100.0

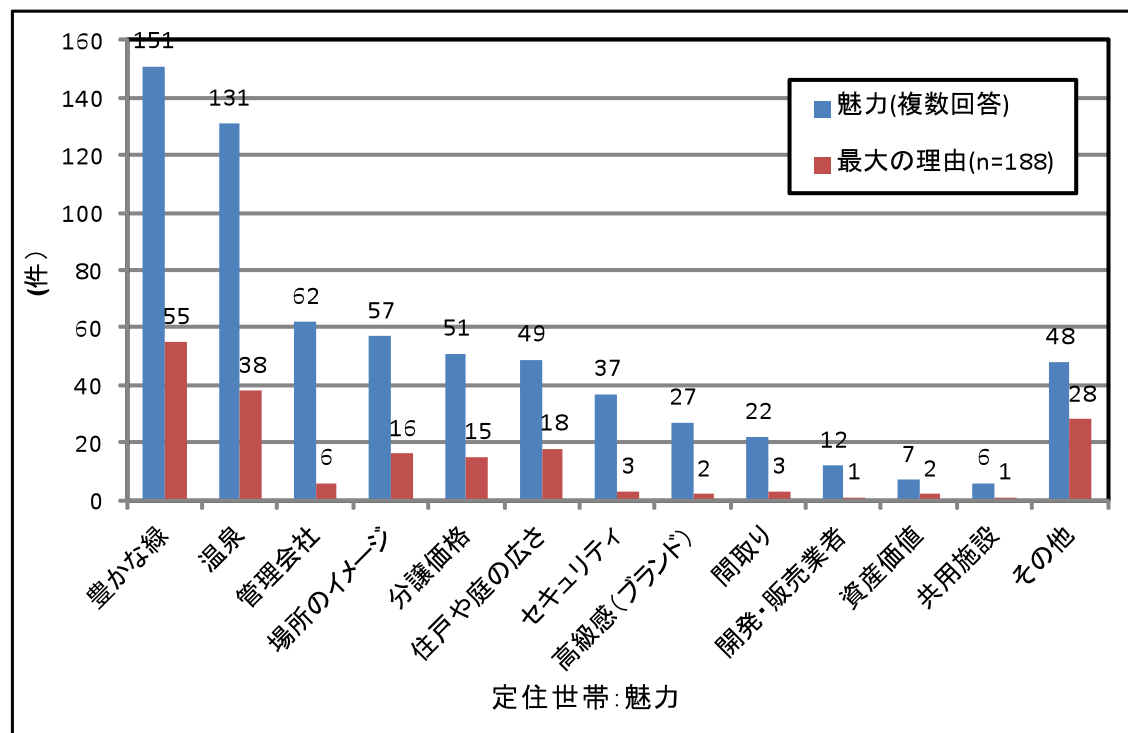
注：その他には、青森、福島、茨城、新潟、滋賀、岡山、高知、 候補地が「あった」の内訳は複数回答

Q15. 購入のきっかけは何であったか

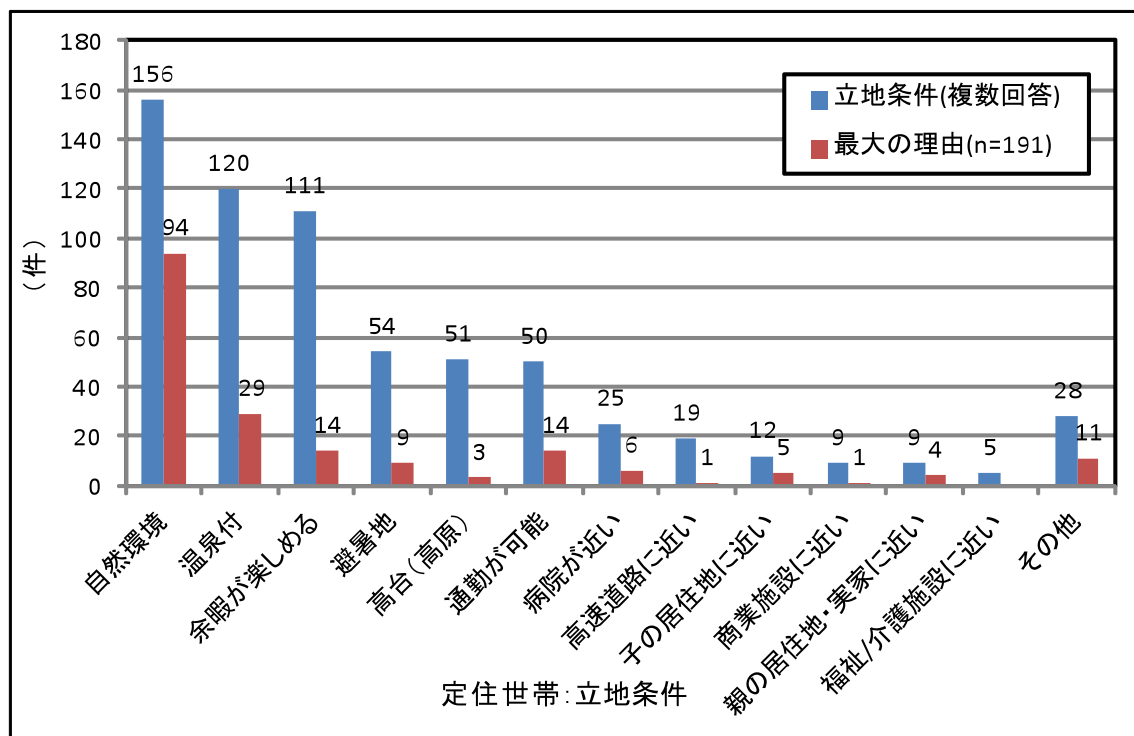


Q16. ここの魅力は何であったか

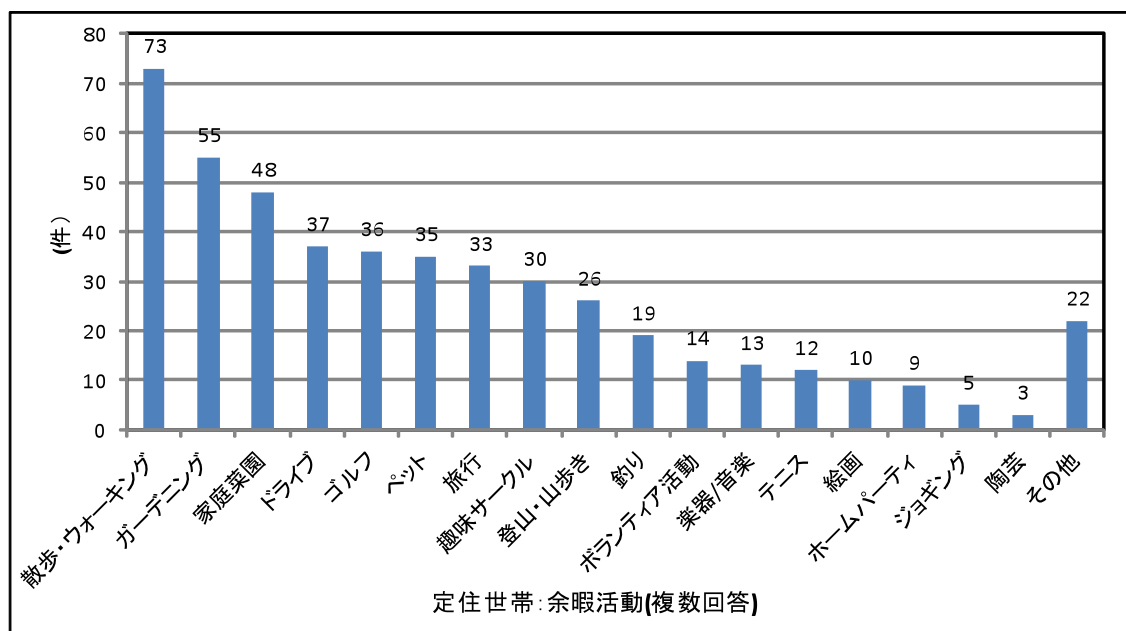
* この質問の選択肢に富士山の眺望を入れるべきであった。「その他」の回答として「富士山の眺望」をあげた世帯が 20 件、その他単に「景色」とした回答が 3、「眺望」と「景観」が各 2 件あったので、それを魅力と考えている世帯は実際にはさらに多いと思われる。



Q17. 当地の立地条件として何が購入の動機となったか

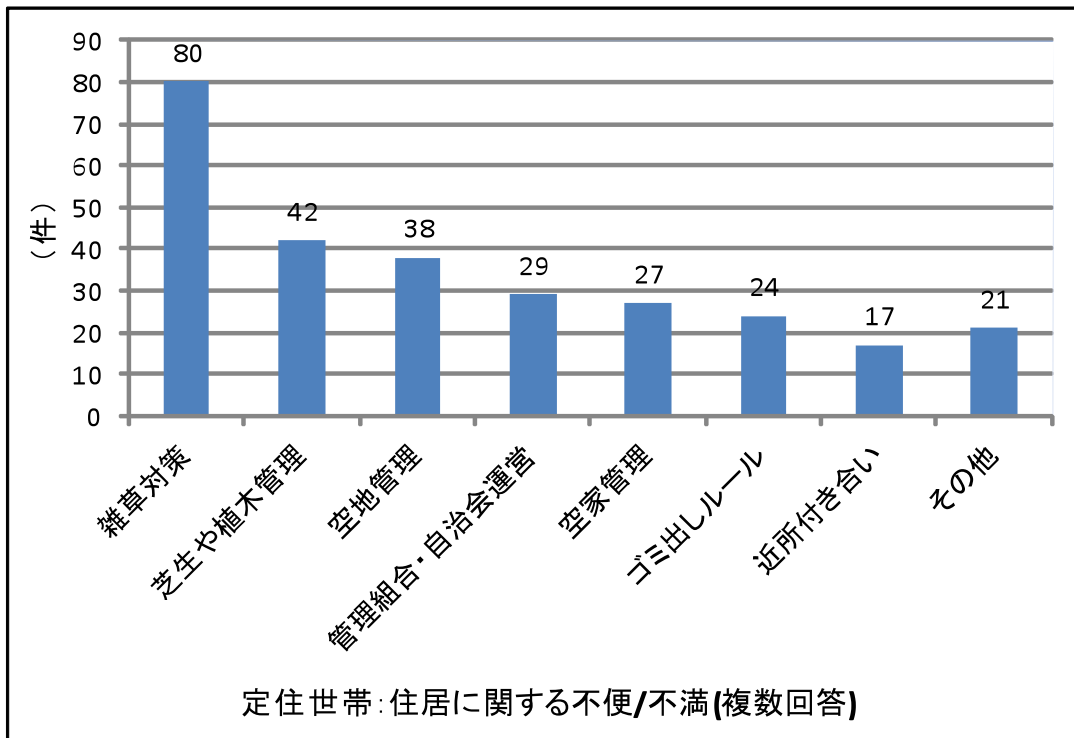


Q17-1. 余暇活動の内容(複数回答)



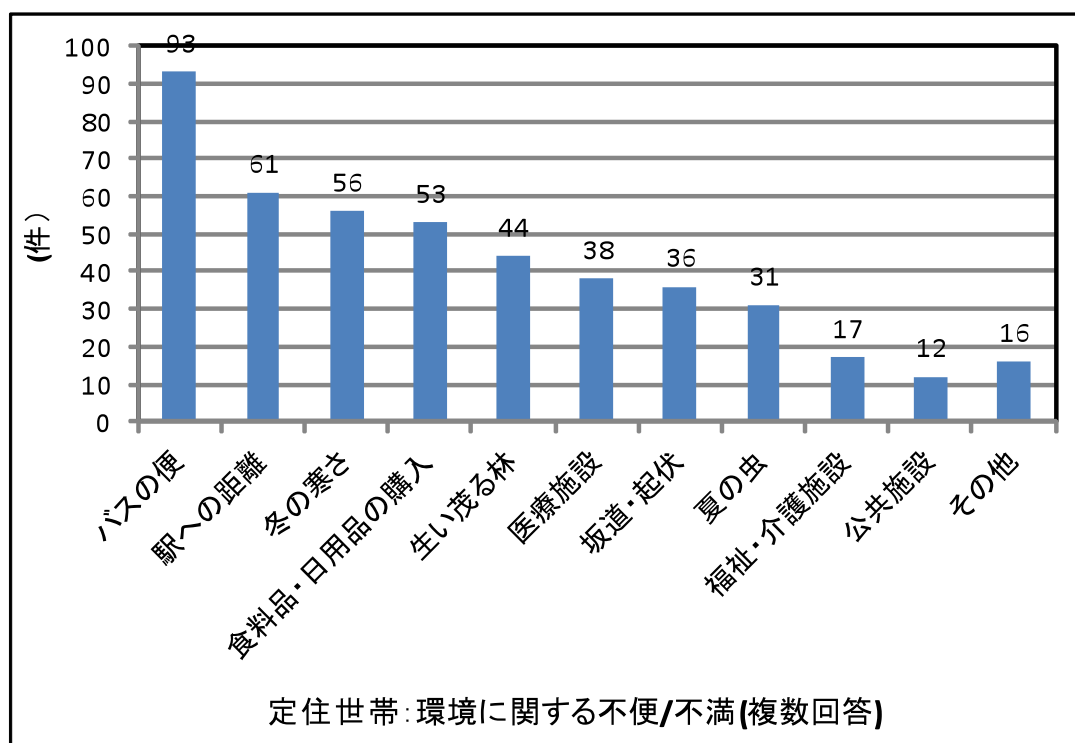
Q18. 住居に関して不便/不満を感じていることは（複数回答）

* この設問の回答（複数回答）は選択肢に左右されていることも考慮する必要あり。



Q18. 環境に関して不便/不満を感じていることは（複数回答）

* この設問の回答（複数回答）は選択肢に左右されていることも考慮する必要あり。



Q19. 自家用車の保有有無と利用

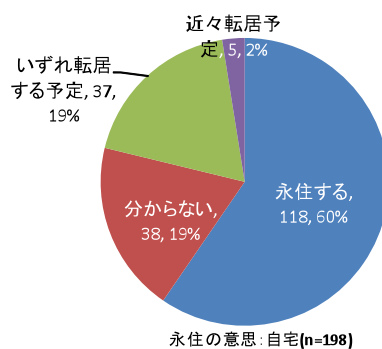
Q19.自家用車所有の有無: 自		構成比
選択肢	回答数	(%)
いいえ	22	11.1
はい	176	88.9
計	198	100.0
はい 所有台数		
1台	113	63.8
2台	56	31.6
3台以上	8	4.5
未回答	2	
計(未回答を除く)	177	100.0
はい 利用用途		
通勤/仕事	64	12.6
買物	173	34.1
通院	100	19.7
余暇活動	122	24.1
家族送迎	43	8.5
その他	5	1.0
未回答	2	
計(未回答を除く)	507	100.0

Q24.運転率: 自宅		
	世帯主	妻
運転可能	169	106
運転可能率	82.4	51.7

Q20. 永住意志について

永住するとした回答=59.6%，分からない=19.2%，いずれ転居予定=18.7%など

Q20.永住の意思:自宅	
選択肢	回答数
永住する	118
分からない	38
いずれ転居する予定	37
近々転居予定	5
未回答	7
計(未回答を除く)	198

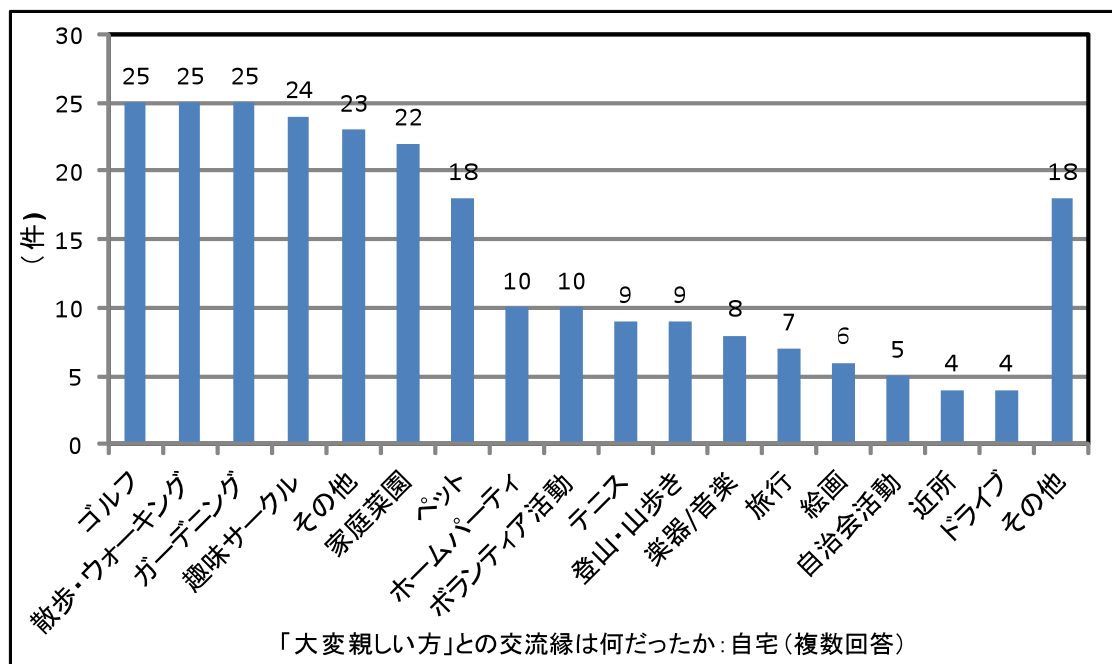


Q21. 住民間の交流

交流の程度	定住世帯同士の交流世帯数と (平均人数)	別荘世帯との交流世帯数と (平均人数)
大変親しい	137 (9.1人)	50 (4.2人)
挨拶程度	147 (14.2人)	63 (5.7人)

注：交流人数の算出は「n1~nX」等範囲回答は最小値を採用、「多」等日本語回答や「0」は除外

Q21-1. 「大変親しい方」との交流縁は何だったか（複数回答）



その他：ジョギング・陶芸・ママ友・麻雀・カラオケ（各2）、プール、カラオケ、釣り、勉強会など（各1）

Q23. 介護保険制度の認定を受けた要支援・介護高齢者数

要支援＋要介護合計人数は17人であるが、アンケート回答率が28%であるので、実際にはその3倍近くいらっしゃるのかも知れない。

内容	人数	(%)
要支援	13	7.2
要介護	4	2.1
なし	176	90.7
回答計	194	100.0

Q23-1. 介護/福祉サービスの内容（複数回答）

内容	人数
訪問介護	4
デイサービス	5
ショートステイ	2
その他(自宅介護を含む)	6
計	17

アンケート自由回答のコメントの集計結果(複数回答)ー 一定住者ー コメント回答数=120件(58.8%)
(特になし+未回答=84件)

不満や心配なこと	件数	(%)
車がなければ生活ができない環境	15	17.0
樹木・雑草の管理(眺望が失われる等)	12	13.6
管理会社のサービスや管理契約*	10	11.4
災害時の避難施設がないこと	9	10.2
住民間の人間関係	5	5.7
居住者のマナー	5	5.7
住民自治への意識	4	4.5
車の往来が多くなった	3	3.4
資産価値の低下	3	3.4
買い物の便	2	2.3
高齢化の進展	2	2.3
別荘居住者との意識のギャップ	2	2.3
温泉が冷たい	2	2.3
高い水道料金	2	2.3
開発による緑の減少	2	2.3
その他	10	11.4
計	88	100.0

*適切な管理費用の徴収や裁判問題を含む

その他: 病気, 文化芸術, 立木伐採トラブル, 夏の湿気, 野生動物の害
高齢者サービス, など

満足していること	件数	(%)
生活環境に満足している	12	31.6
富士山の眺望(景観)	6	15.8
管理会社の管理サービス	6	15.8
自然環境	4	10.5
その他	10	26.3
計	38	100.0

その他: 温泉, 静か, 夏涼しい, 人間関係, 東京へのアクセス,
配食サービス, 固定資産税, など

その他の意見	件数
別荘地での暮らしは不便なものだと覚悟している	6

改善してほしい事項	件数	(%)
バス(シャトルバスを含む)の増便	17	30.9
インターネット光回線*	7	12.7
道路(特に歩道)の整備	6	10.9
管理サービスの充実	6	10.9
現レストランの経営	3	5.5
売店の充実	3	5.5
樹木の高さ制限を設けたい	2	3.6
住民交流会の充実	2	3.6
現ホールの開放	2	3.6
冬季道路の雪対策	2	3.6
その他	5	9.1
計	55	100.0

*「ほしいもの・必要性を感じているもの」と同じ

その他: シャトルバス料金, 図書室の照明, ホールの利用料金,
子育て支援, 管理費

ほしいもの・必要性を感じているもの	件数	(%)
レストランや食堂など飲食店	13	13.1
多目的コミュニティ施設(公民館など)	8	8.1
インターネット光回線*	7	7.1
スーパーマーケット	7	7.1
コンビニエンスストア	7	7.1
ATM	6	6.1
病院・診療所	6	6.1
郵便局	6	6.1
室内温水プール(スポーツジムを含む)	5	5.1
銀行	5	5.1
老人福祉施設	3	3.0
ヘリポート**	3	3.0
食料品・日用品店	2	2.0
公衆トイレ	2	2.0
音楽ホール	2	2.0
温泉施設	2	2.0
乗り合いタクシー	2	2.0
ボランティア・NPO団体の活動	2	2.0
その他	11	11.1
計	99	100.0

*「改善してほしい事項」と同じ

**「不満や心配なこと」で避難施設をあげた回答を加えると12(12.2%)

その他: 図書館, 喫茶店, パン屋, 芝生広場, 子供の遊具,
ゴルフ練習場, 衛星放送集合アンテナ, 美容院など